

NEWS RELEASE

<<http://www.takara-bio.co.jp>>

平成 27 年 8 月 26 日

T B 1 5 - 0 5 4 9

腸管出血性大腸菌、サルモネラ菌、赤痢菌の 高速検出試薬を発売

タカラバイオ株式会社は、腹痛や下痢などの病原菌である腸管出血性大腸菌、サルモネラ菌、赤痢菌を同時に、高速で検出する検出試薬「TaKaRa 腸管系病原細菌検出キット」を本年 9 月 16 日より発売いたします。

食中毒の予防を目的として、食品取扱者、学校給食・保育園等の従事者を対象とした検便にて、腸管出血性大腸菌、サルモネラ菌、赤痢菌などの腸管系病原細菌のスクリーニング検査が行われています。この検査では、各細菌に適した寒天培地に播種して、増殖の有無を確認する培養検査が行われていますが、培養に手間と時間がかかり、また、寒天培地の廃棄に多くのコストがかかることなどが課題でした。このため、最近では、簡便な遺伝子検査によるスクリーニング検査が普及しつつあります。

本検出試薬は、前出の 3 種の菌の遺伝子を PCR 法により増幅し、細菌の有無を同時に検出できる遺伝子検出キットです。自社開発の高速 PCR 試薬を採用することにより、検便検体からのサンプル調製後、37 分^{*}で細菌遺伝子の有無の判定が可能です。簡便で短時間に検出が可能であるため、検便検査を実施する検査会社などで幅広く利用されることが見込まれます。

当社は、今後成長が見込まれる PCR 法の応用分野での新製品開発に注力しており、バイオ産業支援事業の売上拡大を目指します。

^{*}当社リアルタイム PCR 装置「Thermal Cycler Dice[®] Real Time System III」を用いた場合の時間

【製品概要】

製品名	容量	製品コード	希望小売価格 (税別)
TaKaRa 腸管系病原細菌検出キット	200 反応	RR139A	150,000 円



製品の詳細やご購入については、当社受託開発部製品担当 (TEL: 077-565-6972) までお問い合わせください。

当資料取り扱い上の注意点

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

この件に関するお問い合わせ先
タカラバイオ株式会社
事業開発部
Tel 077-565-6970

<参考資料>

【語句説明】

腸管系病原細菌

腹痛や下痢などの病原菌で、腸管出血性大腸菌、サルモネラ菌、赤痢菌の他、チフス菌やセレウス菌などがあります。従業員の健康管理や集団食中毒の予防のために、腸管系病原細菌の保菌者を調べるための検査が広く行われています。

腸管出血性大腸菌

血便や激しい腹痛を伴う出血性大腸炎、さらには溶血性尿毒症症候群を引き起こす病原性大腸菌の一群です。菌体表面の構造(O抗原)の違いにより、O157 や O26 など多くの種類(血清型)があります。

サルモネラ菌

食中毒の原因菌の一つで、食肉や鶏卵などの畜産物が主な原因食品といわれています。大腸菌や赤痢菌と同じグループに属する細菌で、自然界中に広く分布し、2,500種類以上もの種類(血清型)が知られています。

赤痢菌

食中毒の原因菌の一つで、水、氷、食品などを介して感染します。非常に少ない菌量でも感染することから、食品や箸などを介して感染することもあります。下痢、発熱、腹痛などを引き起こします。A群～D群の4種類あり、A群が最も病原性が強いといわれています。

PCR 法

Polymerase Chain Reaction(ポリメラーゼ連鎖反応)法の略称です。温度サイクル装置(サーマルサイクラー)を使用し、微量のDNAを数時間のうちに数百万倍にまで増幅する技術です。